



にじいろ通信



「特別支援教育」についてのおはなし

今年度も「特別支援教育」について皆さんにお伝えしたいと思い、書かせていただきました。

学校では、集団での活動を中心としながら、個に応じた指導が行われています。

その中でも、特に少人数を主とした生活や、個別にじっくり取り組む学習をすることで、その子の力が伸びていくと考えられる場合、「特別支援教育」という視点に立ち、「特別支援学級」や「通級指導教室」という「学びの場」で学ぶことができます。

このような「学びの場」を学校生活の選択肢に入れるときは、以下の手続きが必要になります。

- ① 所属先の保育所・幼稚園・小学校・中学校で話し合う。
 - ② 9月から11月に行われる「教育支援委員会(注)」に資料を提出する。
 - ③ 「教育支援委員会」で、「入級が適切である」という検討結果を得る。
 - ④ 保護者への説明・相談を行い、同意書を提出。
 - ⑤ その後、教育委員会で最終決定し、翌年度から新しい「学びの場」で生活できるようになる。
- ※下図参照

～学びの場の決定までのイメージ～

情報集め

- ①通っているところで
“よりよい学びの場”についての相談
- ②特別支援学級、特別支援学校等の見学
- ③医療機関等への相談、心理検査の受検

教育支援委員会への資料に記載・添付

検討
(九・十・十一月)
教育支援委員会での

検討結果を保護者へ説明
保護者の同意(同意書記入)
学びの場の決定(市教委)

しかし、これらの「学びの場」については、「言葉だけを聞いても、具体的なイメージがわからない」という声も聞かれます。

「集団活動は?」、「勉強は通常の学級とちがうの?」、「対応について相談できるの?」、「受験や将来の仕事はどうなるの?」等々、わからないことや不安が出てくると思います。

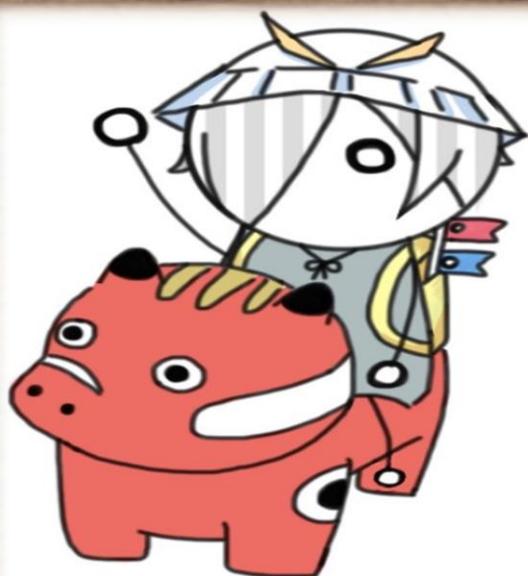
このため、教育委員会では、早期からの相談や見学を行い、情報を集めながら、このような不安を整理し、じっくりと考えていくことをお勧めしています。

相談や情報の提供については、保育所・幼稚園・小学校・中学校(以下、各学校等)・教育委員会で行っております。質問等がございましたら、現在通っている各園、学校等へ連絡してください。

(注…複数の委員でその子に応じたよりよい学びの形について話し合う場です。)

イラスト・たろうまる

にじいろ アート展



ペンネーム…内田



ペンネーム…たろうまる

そうだん しょぞく
ご相談は、所属している

がっこう ようちえん ほいくしょ しせつとう れんらく
学校、幼稚園・保育所、施設等までご連絡いただくか、

いか れんらくさき ごそうだん
以下の連絡先までご相談ください

れんらくさき もとみやしきょういくいいんかい ようほがっこうか ほんちょうにかい
連絡先：本宮市教育委員会 幼保学校課（本庁2階）

☎：0243-24-5445

✉：ssw@city.motomiya.lg.jp

スクールソーシャルワーカー（大久保・安齋）